

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	造園技術 1	
科目基礎情報					
開設学科	土木・造園科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	造園施工必携 日本造園組合連合会				
担当教員情報					
担当教員	佐藤光宏	実務経験の有無・職種	有・施工管理		
学習目的					
我が国の庭園史および植物の取扱いについての学習を通して、造園に関わる上での基盤となる「造園的思考」がどのようなものであるか理解すること、および、植物をはじめとした自然を扱うために必要な技術と心構えを身につけることを学習目的とする。					
到達目標					
次の4点を到達目標とする。 ① 造園とは何かを理解する。 ② 造園が対象とするフィールドの広さを理解する。 ③ 造園における基本である植物の取扱いについて理解する。 ④ 我が国の庭園史の流れや各時代の庭園の特徴を理解し、庭園についての基本的な知識を身につける。					
教育方法等					
授業概要	講義の形式をとるが、ただ授業に出るだけでなく、自ら主体的に学ぶ姿勢を持つことが重要である。テキストのほか、映像や配布プリントを活用する。必要な知識を確実に身につけるため、予習・復習をすることを求める。				
注意点	前半は造園実習1の授業とリンクした内容を取り上げる。天候等により造園実習1の内容が変更された場合には、この授業の内容も変更する可能性がある。「学び」の姿勢を身につけることを重視するため、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず欠席した場合は、自ら申し出て授業内容を確認し、取り返す努力をすること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験	50%	期末試験の結果を評価する。		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する。		
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する。		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	造園分野についての概説	造園とは何か、造園が対象とするフィールドを理解する。			
2回	植栽デザインの手法	草花の特性を理解し、植栽デザインのポイント、技法を理解する。			
3回	土壌と土壌改良、肥料	土壌の性質について知り、植物の生育に適した土壌の整備方法について理解する。			
4回	花卉園芸植物	草花の種類、生態、取扱いについて理解する。			
5回	植物の生態	植物の生態について理解する。			
6回	芝生の造成・養生・管理	芝生の造成について理解する。			
7回	樹木の剪定、病虫害	樹木の剪定方法、病虫害の防除について理解する。			
8回	樹木の植栽	樹木の根回し、掘り取り、植え付け、養生について理解する。			
9回	日本庭園史①	古代～平安時代の庭園の特徴について理解する。			
10回	日本庭園史②	鎌倉時代～室町時代の庭園の特徴について理解する。			
11回	日本庭園史③	安土・桃山時代～江戸時代の庭園の特徴について理解する。			
12回	日本庭園史④	明治時代～大正時代の庭園の特徴について理解する。			
13回	日本庭園史⑤	昭和～現代の庭園の特徴、トレンドについて理解する。			
14回	ピオトープ	生態系に配慮した造園技法について理解する。			
15回	総まとめ	14回までに取り上げた内容について復習し、苦手な分野まで含めて理解する。			